



2009年11月1日
号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一

両院議員総会 羽田最高顧問など人事承認

鳩山代表 粉骨砕身を訴え

両院議員総会が国会内で10月26日開かれ、臨時国会開会に先立ち鳩山由紀夫総理(代表)



が挨拶、小沢一郎幹事長が報告に立ちました。

鳩山総理は、「この国を変えていくのは、今日から始まる臨時国会がスタートである」と表明。力を結集してほしいと出席議員に求めました。さらに、内閣について「試行錯誤のなかで、国民の皆さんに『何か自分たちのために頑張ってくれているようだね』とあっていただけのよう、全力を挙げて取り組んでいきたいと思う」とも強調。「政府・内閣と党が一体となって、困ったときは国民の皆さんのことを常に思う、そんな新たな政治を作り出していきたい。皆様方の思いを国民の皆様方の思いと一つにして、後世の歴史から『政治は確かにこのときに動いたな』とあってもらえるよう、粉骨砕身ご努力を心からお願いしたい」として、挨拶を締めくくりました。

続いて小沢幹事長が党役員人事等を報告するとともに、常任幹事会の人事に関してはブロック代表がまだ決定されていない地域があるとして、速やかな選出を求めました。

この日新たに承認された役員は以下の通りです。

最高顧問＝羽田孜、常任幹事会議長＝前田武志、両院議員総会長＝松本龍、代議士会長＝土肥隆一、中央代表選挙管理委員長＝小平忠正、会計監査＝梶原康弘、主濱了、倫理委員長＝山下八洲夫。(敬称略)

鳩山総理初の所信表明 新しい日本を

コンクリートから人へ

鳩山由紀夫総理(代表)は10月26日、衆参両院の本会議で初の所信表明を行い「政治には、弱い立場の人々、少数の人々の視点が尊重されなければならない。そのことだけは、私の友愛政治の原点としてここに宣言させていただく」と表明しました。



鳩山総理は、①はじめに②いのちを守り、国民生活を第一とした政治③「居場所と出番」のある社会、「支え合って生きていく日本」④人間のための経済へ⑤「架け橋」としての日本⑥むすび——の6項目に分けて表明。特に、「コンクリートから人へ」の理念の下に、新しい日本をつくる決意を強調しました。

輿石参院議員会長が代表質問

国民が政権交代を実感する変革を

輿石東参院議員会長は、10月29日、参院本会議で鳩山由紀夫総理の所信表明演説に対して、民主党・新緑風会・国民新・日本を代表して質問に立ちました。



輿石会長は、「総理を支える私たち民主党として、大局的な見地から、総理の考えを伺う」として、国民が政権交代を実感できる変革を成し遂げるべきと友愛精神あふれる質問を展開。

鳩山総理は、政権交代は国民の勝利であるとしたうえで、「戦後行政の大掃除を行い、10円、1円単位まで税金の無駄遣いがないかを明らかにし、その税金を国民生活のための税金に振り替え、中央集権から地域主権の国民自身が参加し、支え合う社会とすること」に民主党中心の3党連立政権の意義があると答えました。